



平成 23 年 11 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社ヤマウラ
代表者名 代表取締役社長 山浦 速夫
(1780 東証 名証 第1部)
問合せ先 常務取締役管理本部長 中島 光孝
電話番号 0265-81-6070

業績予想の差異及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成 23 年 9 月期において、下記のとおり特別損失を計上する必要が生じ、また、平成 23 年 5 月 13 日に公表した平成 23 年 9 月通期の業績予想と実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

I. 業績予想の差異について

1.平成 23 年 9 月期（累計）連結業績予想と実績の差異 (平成 22 年 10 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|------------------------------|--------|------|------|-------|----------------|
| 前回発表予想 (A) | 19,000 | 500 | 550 | 300 | 14.68 |
| 今回実績 (B) | 18,977 | 743 | 830 | 477 | 23.36 |
| 増減額 (B-A) | △23 | 243 | 280 | 177 | — |
| 増減率 (%) | △0.1 | 48.6 | 50.9 | 59.0 | — |
| (ご参考) 前期実績 (平成 22 年 9 月期) | 20,005 | 725 | 798 | 195 | 9.58 |

2.平成 23 年 9 月期（累計）個別業績予想と実績の差異 (平成 22 年 10 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|------------------------------|--------|------|------|-------|----------------|
| 前回発表予想 (A) | 15,000 | 250 | 360 | 150 | 7.34 |
| 今回実績 (B) | 15,580 | 367 | 571 | 267 | 13.07 |
| 増減額 (B-A) | 580 | 117 | 211 | 117 | — |
| 増減率 (%) | 3.9 | 46.8 | 58.6 | 78.0 | — |
| (ご参考) 前期実績 (平成 22 年 9 月期) | 17,062 | 550 | 684 | 247 | 12.11 |

3.差異の生じた理由

(1) 連結業績予想の差異

連結業績につきまして、営業利益、経常利益、当期純利益が前回の予想を上回ることになりました。

個別の業績予想の差異理由に加えてヤマウラ企画開発(株)で手掛けた分譲マンション販売が、第3四半期以降も懸念された震災による影響を受けずに順調に売上高が計上されたこと及び早期完売により、経費の削減ができたことによるものであります。

(2) 個別の業績予想の差異

個別業績につきまして、営業利益、経常利益、当期純利益が前回の予想を上回ることになりました。

工事原価並びに販売費及び一般管理費の削減に努めたこと及び、満期を迎えた保険の解約、子会社からの受取利息の増加によるものであります。

II.特別損失の計上について

平成23年9月2日付「訴訟の第1審判決に関するお知らせ」にて発表いたしました裁判は、現在控訴手続きを終えて係争中ではありますが、不測の事態に備えて133百万円を「訴訟損失引当金」として特別損失に計上いたしました。

また、資産の流動化を目的として、所有資産を売却したことによる「固定資産売却損」75百万円を特別損失に計上いたしました。

以 上